

# 皆さんの希望です 請願・陳情

請願陳情は、皆さんのご意見、ご希望を市政に反映させるための制度です。請願を行う権利は憲法で保障されており、地方議会は、法の定めにより議員の紹介を通して行わなければなりません。一方、陳情は、取手市議会では、議会議事規則第145条により、議長が認めたものについては請願と同等に取り扱っています。※請願・陳情の提出者の氏名については、公表の申し出があった場合のみ掲載いたします。

## 請願

●「労働者保護ルールの現行制度の維持・改善を求める意見書の採択」に関する請願：採択

〔紹介議員〕  
赤羽議員

〔討論〕

齋藤議員：限定社員制度等については、女性の働き方や多様な生き方を広げるためにも慎重な議論を進めるべきであり、最初から否定する立場ではない。反対。  
鈴木議員：この請願は、安倍内閣が財界の要請で進める労働に関する諸制度の改善から働く者を保護し、現行制度の維持と改善を求めるものである。賛成。  
平議員：労働基準法、派遣法が変わり、地獄の道若い世代は歩かされることになった。少なくとも今よりもベターになるように賛成。

## 陳情

●安全・安心の医療・介護実現のための夜勤改善・大幅増員を求める陳情書：採択

看護師等の大幅増員・夜勤改善を図るため、意見書の提出を求めるもの。

〔討論〕

鈴木議員：先日国会で医療介護総合法案が可決されたが、看護師の勤務環境の改善は見えない。地方議会からこつこつと声を上げることが大切といえる。賛成。

●介護職員の処遇改善を求める陳情書：採択

安全・安心の介護実現のため介護職員の賃金改善等を求める意見書の提出を求めるもの。

〔討論〕

鈴木議員：介護士は、一生の仕事として定着する方が大変少ないのが現実。日々厳しい環境の中で働く方たちに報いるためにも賛成。  
川又議員：介護職員が安心して働ける職場になって初めて介護者も安心して生活することができると。賛成。

池田議員：透析療法とは違い、月一、二回の通院と食事療法や薬で普通の生活ができ、医療費も安い治療法が広がるための保険点数の改正に賛成。

●藤代公民館のトイレ改修に関する陳情：採択

洋式トイレの増設及び臭いが発生しないための抜本的改修工事を求めるもの。

〔討論〕

遠山議員：建物の不等沈下によって配管や弁の接続部のずれなどがあると聞く。また、バリアフリー化も当然の要求。喫緊の課題として取り組むべき。市民が安全で快適に利用できるための整備を求める。賛成。



藤代公民館

●取手駅西口バリアフリー化促進陳情：趣旨採択

取手駅西口改札階と地上間に、歩行困難者等優先のエレベーターを設置すること、または始発から終電までの間ボックスヒルのエレベーターを使用できるようにすることを求めるもの。

〔提出者〕

齋藤 隆氏

〔討論〕

加増議員：西口駅前にはバリアフリー法制定前の整備で

あり、障害者や高齢者にとつて非常に歩きづらいため整備は急務。陳情を採択し議員も力を合わせていくことが大事。趣旨採択に反対。

●市民の放射能被ばくに対する措置を求める陳情書：趣旨採択

遠山議員：平成24年、平成25年に続く3度目の陳情で、これまで議会では採択している。陳情をしつかり受け止め、速やかに実施すべき。趣旨採択に反対。

〔討論〕

池田議員：集団健康診断の継続的な実施は、一般質問やいろいろな委員会の中で求めてきたことなので、採択されるべきと考える。趣旨採択に反対。

関戸議員：大きな被害を受けてきた取手市だから、他の市町村にはない強い意見を県に上げるべきであり、市も自ら実施すべき。趣旨採択に反対。

結城議員：陳情者の気持ちはよく分かる。否決されることは非常にマイナスになつてしまうため、気持ちよく酌んだ趣旨採択に賛成。

平議員：きちんと勉強し、過去に起こった事件以上の日本人に恥じないデータを今後残しておくことを望む。趣旨採択に反対。

鈴木議員：予算面、技術面において実現する可能性が

低いとあるが、技術面は問題なく、予算面をしつかりするのが自治体の仕事。趣旨採択に反対。

①改正政治倫理条例の一部条文について、廃止又は整合性のとれる文言とする陳情：不採択

政治倫理条例第9条第6項(資産等報告書等の撮影・複写の禁止)の廃止等を求めるもの。

②条例・規則等の文言について明文化することを求める陳情：不採択

地方自治法に定める「請願等」について、会議規則等に範囲を明文化すること。

③議長職の立位置を示すことを求める陳情：不採択

ネット上の書き込みについて、司法機関へ手続きをとること及び議長職者の会派離脱を求めるもの。

〔提出者〕

坂巻弘始氏

池田議員：前回の政治倫理条例改正に賛成した際、資産等報告書等は情報公開で写しをとれると思つていた。情報公開を進めていきたいので①に賛成。

市村議員：議員の質の部分については重く受け止めつつも、匿名掲示板の書き込みなど、出所が確かでないものを議会で扱うべきではない。全てに反対。